



こくさいいこうりゆう

国際交流ニュースレター

第17号 発行:名取市総務部総務課(平成21年6月15日)

平成20年度名取市国際交流事業協力者研修会

世界の生活を学ぼう ~海外の人と楽しく過ごすために~



外国の人との交流を通じ、お互いの国の生活習慣や文化についてどのように感じているかを理解し合うことをテーマとした研修会が平成21年3月14日(土)文化会館会議室にて開催されました。

県内にお住まいのカザフスタン、イギリスそしてイタリア出身の3人においていただき、自分たちの国の習慣、文化や日本に住んでいて感じたことを話していただきました。会場には国際交流事業協力者の登録している人のほか国際交流に興味を持っている市民、約30人が集まりました。

ご主人の仕事で日本に住むことになったが漢字がわからず、子どもの遠足に「油」を持たせてしまっ、学校の先生に注意されてしまったと当時の失敗談や日本人はささいなことでも謝るので、あいさつのように感じるなどそれぞれ自分たちの視線から見た日本の感想をいただきました。



英会話体験の様子。「どうぞ召し上がってください」は英語でどのように話しますか?などリラックスしながら学びました

また実際いろいろ経験してみないとその国の良さがわからないのでホームステイなどは良い機会だという意見もありました。体験談のほかに「お風呂の使い方の説明はしたほうがいいが、食べ物の説明はホームステイする人は日本の文化を学ぶために来ているのであまりしなくてもいい。食事を残したとしても得意ではないのかな?と思うようにしてほしい。」などホームステイを受け入れた場合の食事や入浴などの日常生活面に関してのアドバイスをいただきました。そのほかグループに分かれ、『洗濯について』などテーマを決めて、3人のパネリストに教えてもらいながら簡単な英会話を体験しました。

参加していただきました皆さんからは、大変ためになりよい内容だったと感想をいただき約2時間という短い時間でしたが国際理解が深められた研修会でした。



世界地図を指差しながら出身国の説明、イタリアでは年間1人あたり28キロの pasta を消費するそうです



ジャーニー・ミドルスクールの玄関ホールにて全員で記念撮影。手作りの垂れ幕も飾られており、温かく歓迎されました

市中学生海外派遣事業が実施され、市内在住の中学生と四市を訪問し、五泊六日のホームステイを体験しました。

平成二十年度名取市中学生海外派遣事業

特集

ありがとう！カナダで学んだ二日間

いよいよ対面

国際交流実行委員会の松会長は、派遣先であるカナダの多文化な環境に驚き、現地の人々と交流する中で、自分たちの文化や生活習慣の違いを改めて実感した。また、現地の人々の温かい歓迎や、自然の美しさにも感動した。この二日間の滞在は、一生の思い出となる貴重な体験となった。



ホットドッグ作りに挑戦。油断すると真っ黒に!

自然と触れ合う休日。現地の人々と交流する中で、自分たちの文化や生活習慣の違いを改めて実感した。また、現地の人々の温かい歓迎や、自然の美しさにも感動した。この二日間の滞在は、一生の思い出となる貴重な体験となった。

自然と触れ合う休日

まちのわだい

アメリカ市民と交流してみよう!

日米草の根サミット訪問団ホストファミリー、文化交流参加者募集!

前号でもお知らせしておりましたが、日米草の根サミット訪問団約200人が宮城県を訪れ、地域交流として名取市にも約10人のアメリカ市民(20~50代くらいの成人)が訪問します。

市では訪問団のホストファミリーを募集しています。また国際交流ボランティアグループともだちin名取主催の市民交流・体験会も開催します。アメリカ市民の皆さんと交流をしてみませんか?

(ホストファミリー)
ホームステイ日程: 7月30日(木)から8月2日(日)
募集世帯数: 10世帯程度

応募資格: 国際交流に興味のある家庭ならどなたでも応募できます。

その他: 無償での活動となります。

応募締め切り日: 6月30日(火)

問い合わせは総務課広報広聴係まで(右記参照)

(市民交流・体験会)

開催日時: 7月31日(金)

場所: 市民活動支援センター(大手町)

申し込み方法: 氏名、参加人数、住所、電話番号、メールアドレスを記入し、下記にメールまたはFAXでお申し込みください。

国際交流ボランティアグループともだちin名取

TEL: 050(1169)3537 Eメール: tomodachi_in_natori@yahoo.co.jp



しようほう掲示板

今号もなとり国際交流ニュースレターをお読みいただきありがとうございました。このニュースレターでは海外での交流体験だけでなく、市内で国際交流や多文化共生に関わっている方の活動や、名取にお住まいの外国人の方を紹介するなど、私たちの身近な話題も取り上げていきたいと考えています。

ぜひ皆様の身近な方たちの情報をお寄せください。名取市の国際交流に関するご要望もお待ちしております。

問い合わせ、情報はこちらへ

〒981 1292(住所記入不要)
名取市総務部総務課
広報広聴係
電話 384-2111 内線317
FAX 384-9030
Eメール
soumu@city.natori.miyagi.jp



派遣を無事に終えた団員の皆さん。新しいミッションに向けてがんばってね

をるシ「をシンンたのてから「たつ派
伝「ヨコたヨでへち目い「何力ちつ遣
え「ンミくンい使は標きとをナはて、
「日をユさん「はま命「をま目達ダ事派
「本進ニん「す「ミツ遣たをし行研遣
「のん「作友「ミとシ団をし行修遣
「ど文で「るだ「ミツとシ団をし行修遣
「と化と「ちツ呼ヨ員こめいたで

派遣を終えて

ナ自といな残功表ち遣告で市き無 ま
ダ信りまか念さミしので会開役た事去
にに発しつなせツまのに催所派にるま
行満表たがたシし感てさ六遣名四な
くちすが派ら派ヨた。シ想れ階団取月内
前溢る、遣達遣ンヨとカた大員に二容
とれ姿一団成団を、ン自ナ帰会た帰十で
比、は、人員で員大、を分ダ国議ちつ九す
べカ、ひもきや成 発た派報室はて日

ま員しミたのいきし「よる
すのたツい役「たて英派うと
。活シ「に「いカ語遣で一
躍将ヨな立将「ナを団しり
に来ンどつ来「ダも員た。り
期のが新仕海留につち成長
待派でし事外学まとち長
さ遣きいをでした勉はした
れ団ま し人た行強 た



平成20年度 名取市中学生海外派遣事業写真展開催のお知らせ

今回の特集でもご紹介しました中学生海外派遣事業の写真を、名取駅東西自由通路「ウイングロード」に展示します。派遣された中学生の生き生きとした表情や活動内容がリアルに感じ取ることができる写真展なのでぜひ皆さん揃ってご覧ください。

期間：平成21年7月14日(火)～28日(火)
場所：名取駅東西自由通路「ウイングロード」

派遣事業の日程

- 3/26(木) 仙台空港から出発。関西国際空港からサンフランシスコを経由してカナダ、バンクーバーに到着。
- 3/27(金) バンクーバーからフェリーでビクトリアへ移動。市内見学。
- 3/28(土) ジャーニー・ミドルスクール到着。対面式終了後、各自ホストファミリーと過ごす。
- 3/29(日) スーク博物館見学、ローリー邸にて自然と触れ合うアクティビティをする。
- 3/30(月) 学校の歓迎会でソーラン節を披露。授業を受けた後、午後より市役所に表敬訪問。
- 3/31(火) スクールバスにてホストスチューデントと

- ビクトリアにあるブリティッシュ・コロンビア州議会議事堂を見学。
- 4/1(水) 学校で授業を受けた後、フレンチビーチにてさまざまなアクティビティをする。夕方よりコミュニティーホールでさよならパーティーに参加。ホストファミリーおよび関係者の皆さんにソーラン節を披露。
- 4/2(木) 朝、学校に集合しホストファミリーとお別れ。一路バンクーバーへ。
- 4/3(金) バンクーバー市内見学。
- 4/4(土) 早朝バンクーバーを出発。サンフランシスコを経由し、日付変更線通過。
- 4/5(日) 関西国際空港経由で仙台空港到着後、解散。



ホストスチューデントのクラスと一緒に授業を体験しました

たドの二歌迎 安生は日と う た た 話 ザ 校 ミ
自演生！ 齊会 体心徒「 本声と 廊よ たち さ ！ 今
紹やたミ始、で、い「け「ら「H「i「すれ
介日ちルめお行た、さ「こ「れ、i「ま！
な本にルスに互わ「のた と「す
ど語よスにクジいた「のた と「す
で使「ヤ「のた と「す
迎つンル！ 国歓 一「る た 違

学校での生活

しにえトまはか 参にス 訪問 中は毎日ホスト
チてスセ参ら他加学チ 訪問 中は毎日ホスト
ヤもチン加一のし校へ通し、トと業一に緒
レ「い「ユ「するの事し、た。授業に緒
ン「な「デ「た「こ「と「あ「授業に緒
し「が「ン「が「と「あ「授業に緒
て「ら「ト「、は「の「る「授業に緒
い「問「に「ホ「で「授「こ「業「に緒
ま「題「教「ス「き「業「と

授業に参加

きの大拍手と好評でした。先生たちから声をかけられ、披露した。先生たちから声をかけられ、披露した。先生たちから声をかけられ、披露した。

な し戸浴よい互きりい英 まさ裏ム五
どした。つどでなのれかどん。まな側ス泊六
日かし てすい思か話、のど。苦はなは日
の折し活。こ思か話、のど。苦はなは日
遊りま面まと疎つがホよの派見団員が、いホ
び紙うでたが通た早スうに遣受けのらさの
をや人の食多がうどぎフ話団員は
教けんも違事かつま、てアせ員は
た玉まに入たくお聞ミは

家族の一員として



クラスメートみんなと仲良くなれました

くド終 とも 大て「らましケフたのバリ、
からス、とう い変ホき材しくケフたのバリ、
派ク、とう ま喜スな料た。過シアリ生ム、
遣「ジャとう ましたばトこを。ごヨリし活を自分
団「！「う「六日 した。れたフも持中すこと取り、
員にニ「目 の 派ミ「てはとがり、コミホ明、
をは「の 送早ミ最 遣リ「をい日がり、コミホ明、
送早ミ最 遣リ「をい日がり、コミホ明、

また会う日まで



学校の廊下には名取とスークの交流の歴史が展示されていました

た。空月せうのく、ま声りあき派ざとうを た。りり
港五とと友、ましがたつ合遣出なバし全、に
に日派い達そた。聞きたつ団発りした員、が
到に遣う、し力。こなりて員とまの後、集
着無団思家てナ、えい、泣たなし出、記
し事員い族カダ、たなまくちるた。発と念
ま仙はをにナに、りどた姿はと。時う撮、ま
し台四乗会ダ行、しの帰が抱、い間と影、し